

The background of the slide features a blue-tinted photograph of a server room aisle on the left, and a light blue background with a grid pattern on the right. The text "NETWORK INFRASTRUCTURE CENTER" is overlaid on the grid pattern in a large, light blue, sans-serif font.

NETWORK
INFRASTRUCTURE
CENTER

2007年7月期 中間決算説明会

株式会社ビットアイル
2007年3月14日

<http://www.bit-isle.jp/>

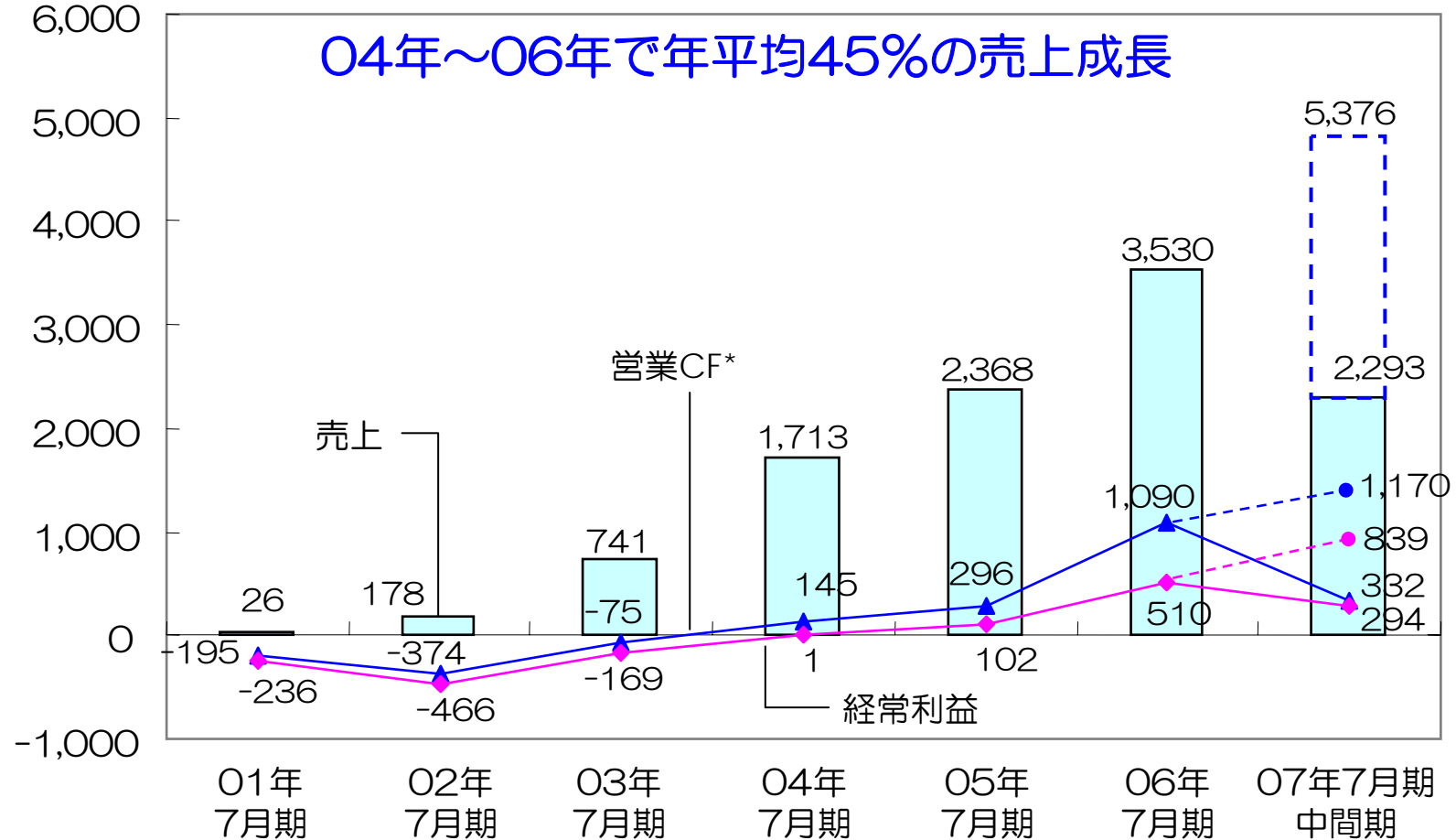
会社概要（2007年1月31日現在）



- ◆ 商号 : 株式会社ビットアイル（英文名：Bit-isle Inc.）
- ◆ 本社 : 東京都港区港南二丁目16番4号
- ◆ 設立 : 2000年6月14日
- ◆ 資本金 : 18億3,694万円
- ◆ 代表者 : 代表取締役社長 寺田 航平
- ◆ 取締役 : 天野信之（営業部門 管掌役員）
: 清田卓生（管理部門・社長室 管掌役員）
: 安藤卓哉（データセンター部門 管掌役員）
: 廣瀬秀徳（寺田倉庫株式会社 代表取締役社長）
- ◆ 事業内容 : 総合ITアウトソーシング
- ◆ 従業員数 : 55名（連結）
- ◆ 発行済株式数 : 29,974株（株主数：488人）
- ◆ 大株主 : 寺田倉庫(株)(28.3%)、寺田航平(19.0%)、
機関投資家(22.4%)、VC(5.2%)、事業提携先(5.1%)、

業績推移

売上／経常利益
(百万円)



注：05年7月期までは、営業利益＋減価償却費で営業CFを代替

上期トピックス（抜粋）

06年8月～07年1月

iDC事業関連	8月	第二データセンターオープン
	10月	受電設備の増強工事完了
	11月	第三データセンターオープン

業務提携関連	8月	ダブルリック、KSKとEバ 仏向けソリューションで提携
	8月	イー・ガーディアンとサイト監視サービスで提携
	9月	ネオジャパンとウェブグループウェアの展開で提携
	9月	ディレイネットジャパンと高画質ストリーミング展開で提携
	11月	オウケイウェイヴとFAQソリューション展開で提携
	1月	子会社ビットサーフとFOR-Sが盗撮電波検知サービスで提携

出資関連	9月	クララオンラインと資本・業務提携
	1月	FOR-Sの子会社化
	1月	メディアイノベーションと資本・業務提携

損益計算書

(百万円)

	06年7月 中間期 (実績)	07年7月 中間期 (計画)	07年7月 中間期 (実績)	対前期比	対計画比
売上高	1,541	2,274	2,293	+752	+19
売上総利益	429	527	647	+218	+120
(売上総利益率)	(27.9%)	(23.2%)	(28.2%)		
販管費	207	320	313	+106	△7
(販管费率)	(13.4%)	(14.1%)	(13.6%)		
営業利益	222	207	334	+112	+127
(営業利益率)	(14.4%)	(9.1%)	(14.6%)		
経常利益	196	163	294	+98	+131
(経常利益率)	(12.7%)	(7.2%)	(12.8%)		
中間純利益	196	96	172	△24	+76
(純利益率)	(12.7%)	(4.2%)	(7.5%)		
1株当たり利益	8,347円	3,203円	5,743円	△2,604円	+2,540円

注1：07年（計画）は平成18年9月14日発表の数字（1株当たり利益は予定期末発行済株式数で算出）

注2：06年、07年（実績）は期中平均発行済株式数で算出、06年は分割考慮後の値

*：06年7月中間期は単体

貸借対照表

	06年7月期末	07年7月中間期	増加額
流動資産	2,450	2,698	+248
固定資産	5,430	6,920	+1,490
投資その他	225	542	+317
(資産合計)	8,105	10,160	+2,055
流動負債	4,061	2,776	△1,285
固定負債	1,084	4,249	+3,165
(負債合計)	5,145	7,025	+1,880
1. 資本金	1,837	1,837	0
2. 資本剰余金	772	772	0
3. 利益剰余金	351	522	171
新株予約権	—	2	2
少数株主持分	—	2	2
(純資産合計)	2,960	3,135	+175
(負債・純資産合計)	8,105	10,160	+2,055

第二、第三データセンターオープンに伴う資産増加

センター開設に伴う借入金の増加

営業利益で純資産は着実に増加

* : 06年7月期末は単体

キャッシュフロー計算書

	06年7月 中間期	07年7月 中間期	増加額
営業 C F	355	333	△22
(税金等調整前当期純利益)	195	294	+99
(減価償却費)	103	214	+111
(未払金の増減額)	△7	△185	△178
(上記以外)	64	10	△54
投資 C F	373	△2,169	△2,542
(固定資産取得)	△512	△1,314	△802
(上記以外)	885	△855	△1,740
財務 C F	△484	1,689	+2,173
(短期借入金増減)	0	△1,700	△1,700
(長期借入金増減)	△656	3,389	+4,045
(上記以外)	172	0	△172
現金及び現金同等物の増減額	244	△147	△391
現金及び現金同等物の期首残高	530	2,085	+1,555
現金及び現金同等物の中間期末残高	774	1,938	+1,164

(百万円)

第二、第三センターへの設備投資等

第二、第三センターへの設備投資資金の借入れ

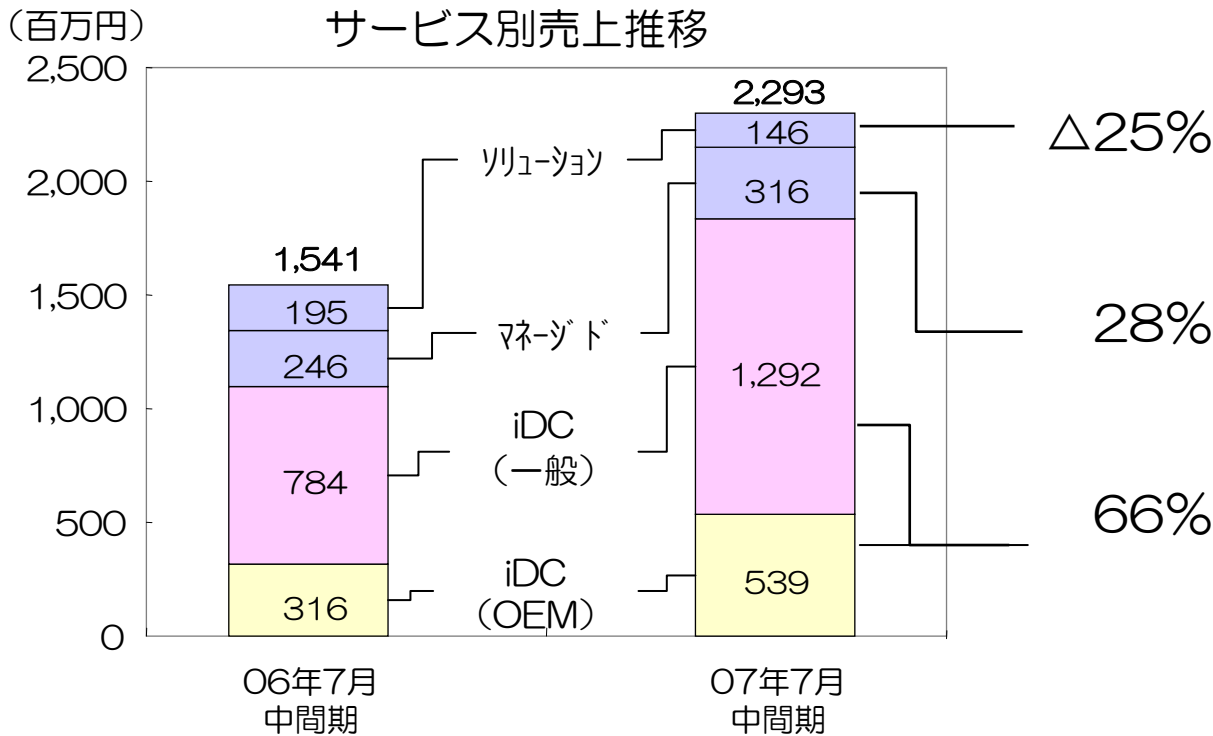
* : 06年7月中間期は単体

セグメント別売上

増加率

要因

サービス別売上推移



第二、第三センター開設に伴い、iDC事業にフォーカした

その結果、関連するネットサービスも堅調に伸びたが、逆にスポット販売中心のリュウショウサービスへのリソース配分を十分にできなかった

iDC事業が高い伸びを示した

設備投資

	年間計画 (期首)	上期 (実績)	下期 (計画)	年間合計
第二データセンター	—	2億円 (追加)	12億円 (計画外)	14億円
第三データセンター	23億円	20億円 (内リ-ス10億円)	1億円	21億円
UPS、NW機器、 その他	8億円	4億円 (内リ-ス1億円)	4億円	8億円
合計	31億円	26億円	17億円	43億円

大口案件受注により、期首計画外の設備投資を見込む

第二データセンター以外はほぼ計画通り

(参考) データセンター概観

第二データセンター



ラックスペース

データセンター外観

非常用発電機



第三データセンター



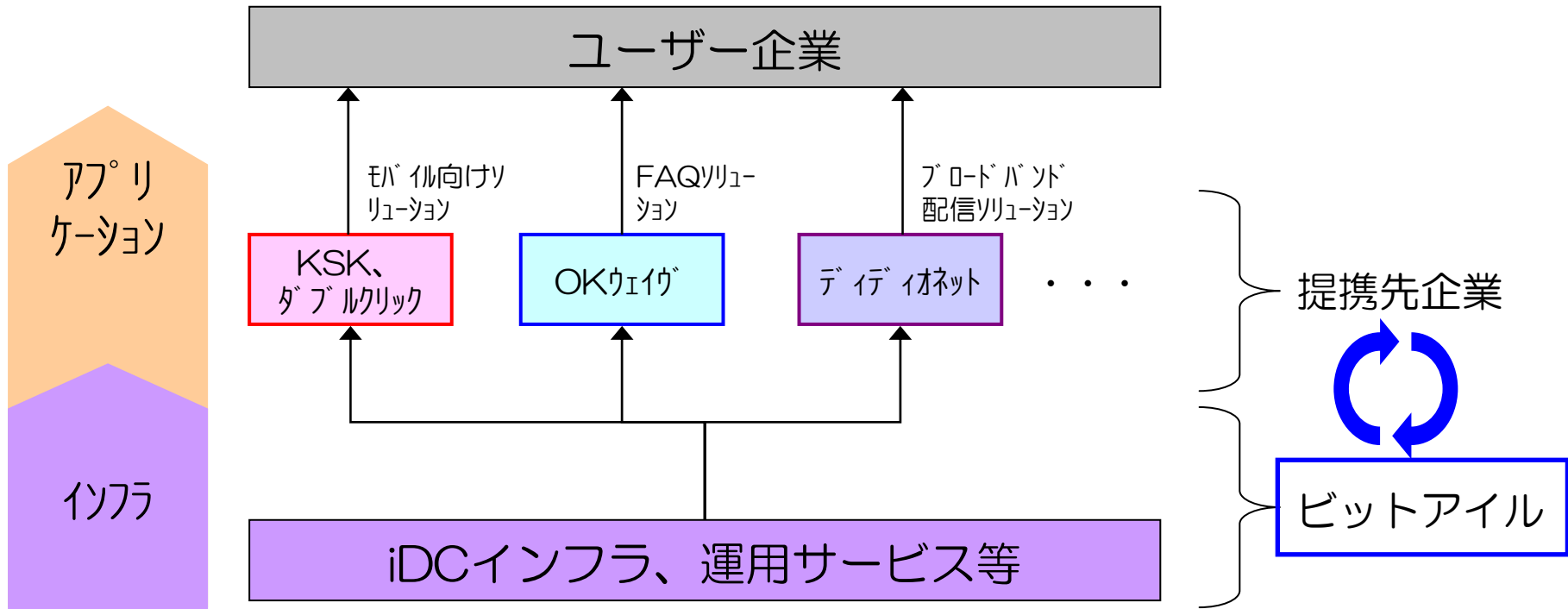
業務・資本提携



年月	出資先	出資額	ステータス
06年9月	(株)クララオンライン	240 百万円	役員派遣等による経営のバックアップを開始、業務面での提携も推進中
07年1月	FOR-S(株)	109 百万円	下期からの盗撮波監視サービス本格開始に向け、立ち上げ推進
07年1月*	(株)メディアパートナーズ	400 百万円	事業再生を含むバックアップと今後の事業提携の推進に向けた準備を開始

総合ITアウトソーシング事業推進のため、既存サービスとのシ너지や補完関係があるサービスは積極的に業務提携を推進

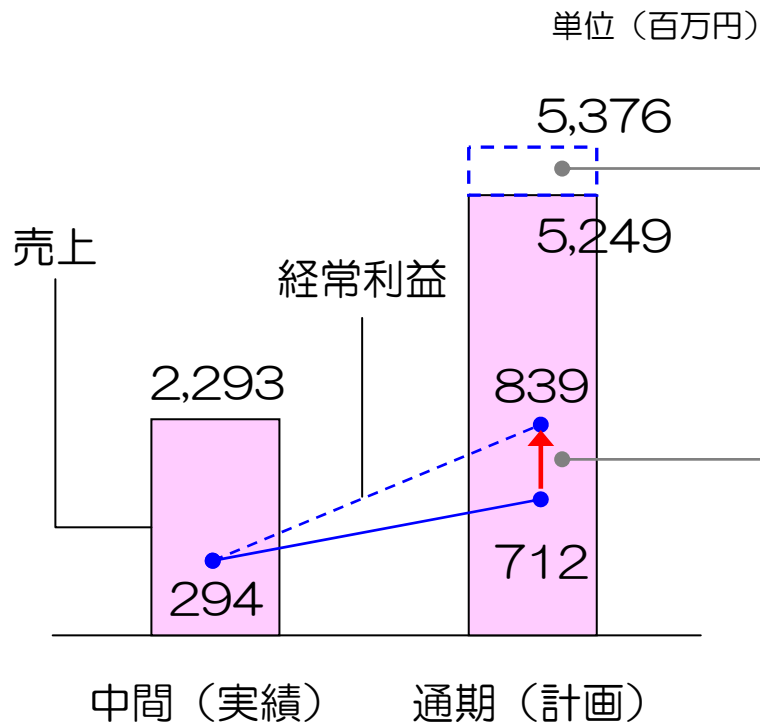
*：07年1月に資本・業務提携の発表（出資は07年2月1日）



総合ITアウトソーシング事業推進のため、提携先企業のアプリケーションを積極活用し、幅広い顧客ニーズに対応し、高付加価値サービスを提供

今期業績

増益要因



売上増

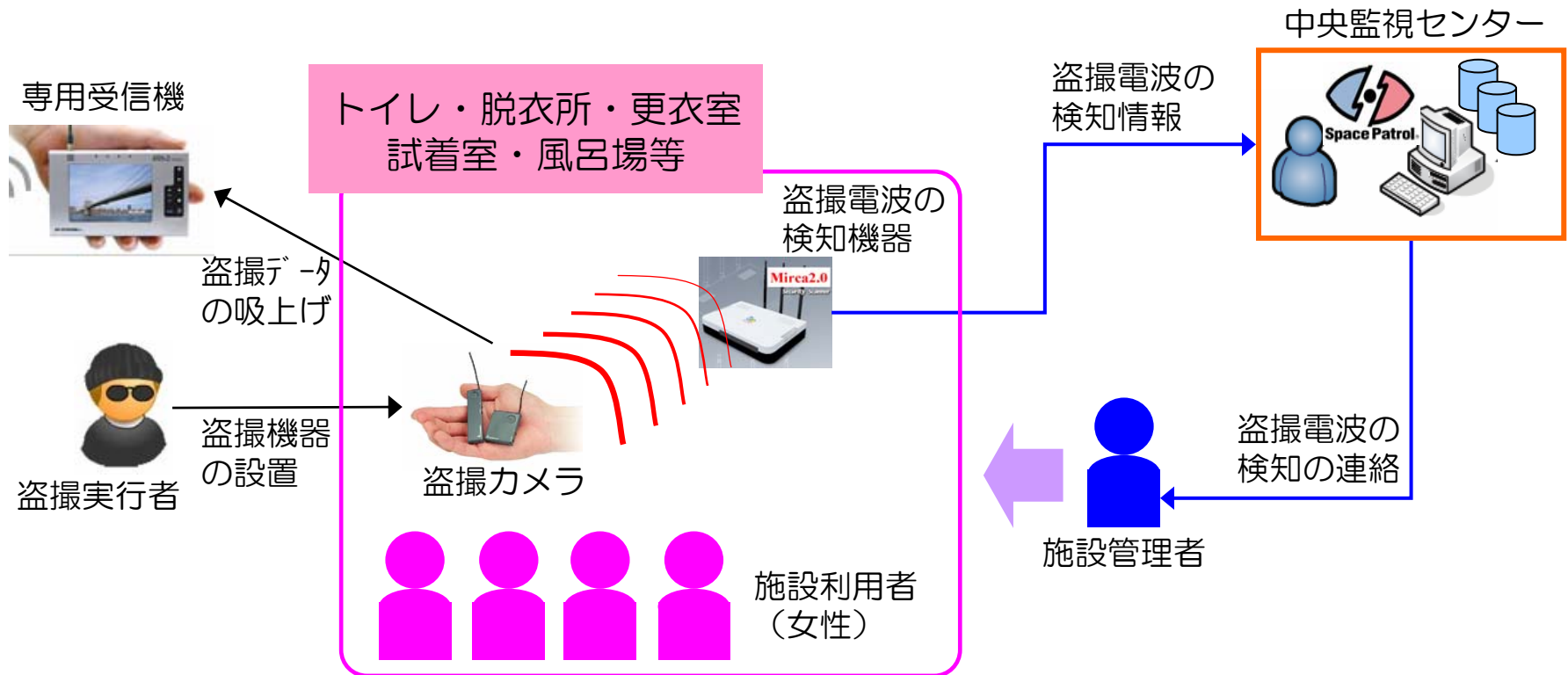
利益増

- 大口案件の獲得や個別案件の堅調な積上げによりiDC事業は好調
- マネージドサービスも継続的な取組みにより着実に立ち上がりつつある

- 徹底したコスト管理によるコスト低減の実現
- 創業時より積上げてきた高効率なiDC事業運営が寄与した

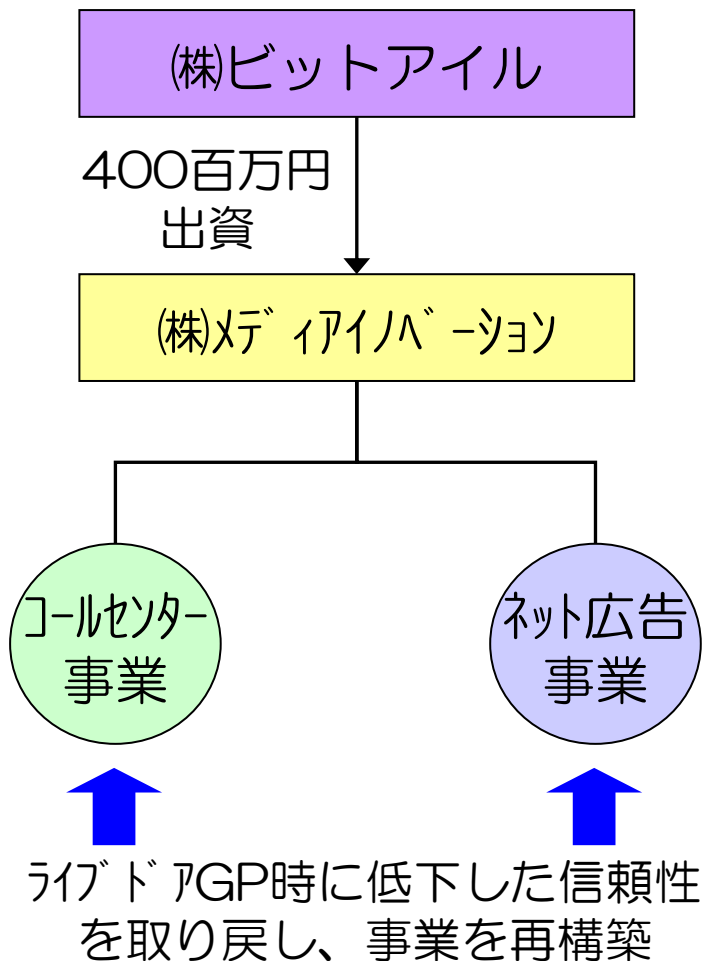
通期の見通しも売上、利益ともに期首計画を上回る見込み

24時間対応オンライン空間監視サービスの提供

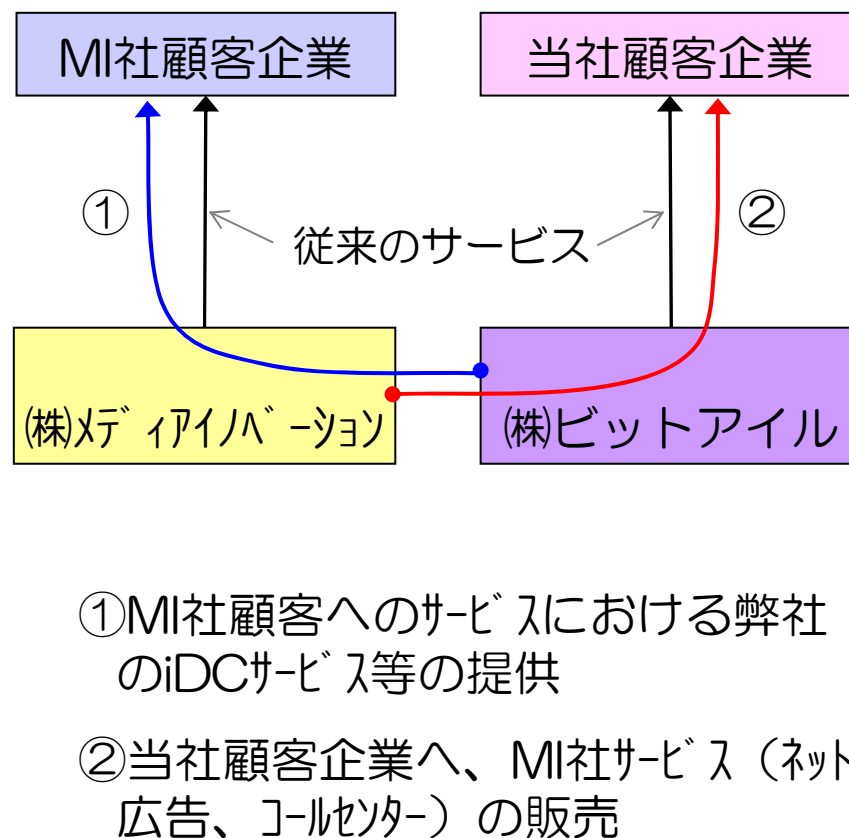


下期トピックス②MI展開

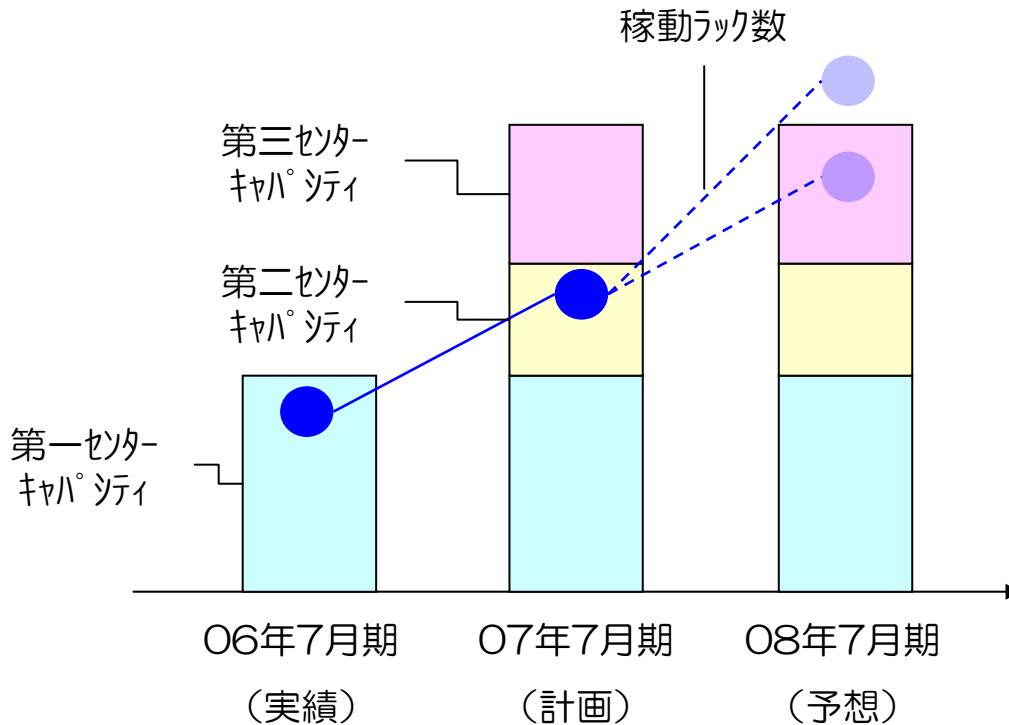
事業の再生を支援



事業シナジー創出を目指す



稼働ラック数推移 (イメージ)



今期末にかけ第四データセンターの用地を確定させる

(参考)

第四データセンター概要

- 2,000~3,500坪
- 1,500~2,500ラック
- 投資規模40~80億円

今期、来期の販売ペースが計画を上回る場合、来期中にキャパシティを超える